

仕様書

1. 件名

2025–2029 年地学雑誌印刷等業務

2. 概要

2025–2029 年地学雑誌(全30号)の組版, 製版, 印刷, 電子ジャーナル用データ作成及びアップロード, WEB 掲載作業等を行う。

3. 規格

和文, 英文混載, B5 判。和文論文の場合にも, 書誌情報, キーワード, 図表キャプション, 引用文献リストなどには英文が併記される。また, 英文のアブストラクトが付される。

4. 規模並びに数量

(1) 毎偶数月25 日発行を基本とし, 年間で1巻6号。総ページ数は, 約900~1300 ページ。印刷部数は, 1100 部弱をベースとし, 号ごとの増刷分を含めて1100 部程度。

(2) 契約は2025–2029年の地学雑誌全30号の発行に関する単価契約とする。

(3) 入札に際しては, 2023年(第132巻)第1号(見本誌貸与)を全ページカラーで印刷し, 口絵を削除した場合を想定し, 印刷部数を1,100 部として得た価格に内訳表を付して見積もる。内訳表は, 組版代, 製版代, 刷版代, 印刷代, 製本代, 用紙代等の項目毎に単価, 数量, 金額及び総額を明示する。内訳表の書式は入札説明会で提示する。

5. 原稿の形式

(1) 本文: 大半がWord

(2) 表: Excel, Word など

(3) 図: Illustrator, CANVAS, PostScript, Pdf, PowerPoint, 原図など

(4) 写真: JPEG, TIFF, 原図など

6. レイアウト

(1) 本文: 横書き2 段組み

(2) フォント: 和文 リュウミンPro R・B, 太ゴシックPro B101 他,

英文 NewCenturySchoolbook ファミリー または同等の見やすさのもの

(3) 文字数・行数: (和文—41 行×2 段, 英文—47 行×2 段)(見本誌参照)

7. 用紙

(1) 表紙: アートポスト四六判/T 180 kg (PP 加工) または同等の印刷効果のもの

(2)本文:金毘HiL 四六判/T 70 kg または同等の印刷効果のもの

8. 印刷

オフセット(カラー4 色印刷)。

9. 製本

無線綴

10. 入稿

原則として校了の1か前までに入稿。

入稿は随時だが、次号分の作業を優先する。校了予定間際に入稿することもあるので、初校、二校、三校等の作成について請負者は臨機応変に対応する。

11. 校正

原則として三校まで提出する。

12. 納品物

(1)冊子:各号ごとに指定する部数

(2)雑誌全てのPDF ファイル(協会バックアップ用)

(3)J-STAGE 対応データ及びPDF ファイル(本文PDF)作成

(4)冊子発行に伴うホームページ更新

(5)別刷り(冊子・しおり付きPDF ファイル)

(6)取扱い出版物一覧定価表別刷り冊子(注文に応じて随時)(別途見積り)

13. 納期

(1)冊子の納本期限は、各号の発行日(毎偶数月25 日)

(2)別刷り(冊子・PDF ファイル)は、冊子納本の約一週間後に納品

(3)J-STAGE およびホームページは、納本の1~2 週間以内に更新

14. 納入場所

(1)冊子、雑誌全てのPDF ファイル、取扱い出版物一覧定価表別刷り冊子:東京地学協会
(東京都千代田区二番町12-2 地学会館)

(2)別刷り(冊子・PDF ファイル):別途指示

(3)J-STAGE データおよびホームページ更新:別途指示

15. その他

仕様書別紙(次ページ)の技術的詳細に関する注意事項を遵守し、必要な費用は見積額に反映させ、かつできるだけ明示する。

仕様書別紙:技術的詳細

1. 本文・表およびレイアウト

- (1)テキスト部分は、約物の統一等を行う(別途協議)。
- (2)数式は組み替えを行い、原則画像扱いにしない。テキスト中の記号は数式にあわせ統一する。
- (3)表は表組みを行う。
- (4)図キャプションは、図の大きさによっては図の横に配置する。
- (5)図・表は、基本的に本文での最初の引用箇所付近に配置する。配置場所を別途指示する場合がある。
- (6)目次は、本文の組版データおよび編集が提出する掲載順データから作成する。
- (7)総目次(毎巻6号掲載)は目次のデータから作成する。

2. 図

- (1)電子ファイルで入稿のものは、印刷・校正に適すように処理を施す。
- (2)電子ファイルではなく入稿されたもの(原図・写真など)は、スキャンなどにより電子化し、印刷に適すよう処理を施す(図のトレース、文字の打ち替えなど)。
- (3)線分の太さやグレーの濃度、色調などは適宜調整する。
- (4)J-STAGE では、図はすべて画像に変換する。
- (5)和文フォントや一般的ではないフォントが使われている場合、アウトライン化あるいは一般的なフォントに置換するなりし、印刷・校正に適すように処理を施す。
- (6)図の大きさは指示に従う。
- (7)図の差し替えや改変を指示することがある。
- (8)図を含むページについては、印刷物と同じ色調が得られるデジタル色校を提出する。

3. 表紙

- (1)入稿した図・写真をレイアウトする。複数パターン作成する場合がある。図の改変を指示する場合がある。
- (2)号数など毎号変更する箇所を修正する。
- (3)特集号あるいは小特集号を含む号の場合、指定の特集号名を配置する。
- (4)印刷物と同じ色調が得られるデジタル色校を提出する。

4. 入稿・校正

- (1)入稿はFTP サーバーを介して行う。原図がある場合は送付する。
- (2)校正は原則として三校まで提出する。
- (3)表紙は色校を各3部、本文は色校を2部提出する。
- (4)入稿から校了までのスケジュールは別途取り決める。
- (5)表紙の初校は、校正用PDF ファイルとプリントアウト3部を提出する。
- (6)論文の初校は、校正用PDF ファイルとプリントアウト2部を提出する。
- (7)二校以降は校正用PDF ファイルと、図の内容やレイアウト変更があった場合は、プリントアウト2部を提出する。

5. J-STAGE 用データ作成・搭載

- (1) J-STAGE 用には以下のファイルを作成する。
 - ・書誌情報・引用文献情報を含んだJ-STAGE 仕様のファイル
 - ・画像解像度などをJ-STAGE 用の仕様にしたPDF ファイル
- (2) J-STAGE 用のPDF ファイルは組版データから直接作成し、スキャンによる作成は認めない。
- (3) J-STAGE へのアップロードは納本後1～2週間以内とする。

6. (公社)東京地学協会ウェブサイト用データ作成・更新

J-STAGE 公開日にウェブサイトを更新

- (1)協会ウェブサイトのホームページ(<http://www.geog.or.jp/>)

地学雑誌の表紙写真を最新号に変更する。

- (2)地学雑誌ホームページ(<http://journal.geog.or.jp/ja/>)

最新号(和<http://journal.geog.or.jp/ja/for-readers-ja/latest-issue-ja.html> ・

英<http://journal.geog.or.jp/en/for-readers-en/latest-issue-en.html>)

- ・表紙写真、表紙説明を最新号に変更する。
- ・目次を作成する。
- ・論文、表紙はJ-STAGE 最新号にリンクさせる。
- ・図がある場合は最新号ホームページ上に掲載する。
- ・地学ニュース(和のみ)はサーバーの本文PDF にリンクさせる。

アーカイブ(和・英)

- ・J-STAGE 最新号にリンクさせる。

特集号と特集掲載号(和<http://journal.geog.or.jp/ja/for-readers-ja/special-issues->

ja.html ・ 英<http://journal.geog.or.jp/en/for-readers-en/special-issues-en.html>)

- ・最新号ホームページにリンクさせる。
- ・前号は**J-STAGE** にリンクさせる。

フォーラム

表紙一覧 (和<http://journal.geog.or.jp/ja/for-readers-ja/forum-ja/cover-gallery-ja.html> ・ 英<http://journal.geog.or.jp/en/for-readers-en/forum-en/cover-gallery-en.html>)

- ・最新号を更新する(最新号ホームページにリンクさせる)。1号ごとに追加し年単位のページとする。6号時は総目次のPDFも追加する。
- ・前号を**J-STAGE** とリンクさせる。

世界露頭百選 (和<http://journal.geog.or.jp/ja/for-readers-ja/forum-ja/the-100s-significant-exposures-of-the-world-ja.html> ・ 英<http://journal.geog.or.jp/en/for-readers-en/forum-en/the-100s-significant-exposures-of-the-world-en.html>)

- ・最新号を追加更新する(**J-STAGE** にリンクさせる)。図はホームページ上に掲載する。

回顧録

- ・最新号を追加更新する(PDF にリンクさせる)。図はホームページ上に掲載する。

地学ニュース

- ・最新号を追加更新する(PDF にリンクさせる)。

7. 印刷

(1)CTP の使用が好ましい。

8. 製本

(1)B4 判2ツ折りの綴じ込みがある場合がある。

9. 別刷り(別途)

(1)冊子

- ・別途別刷り用の表紙を作成する。
- ・偶数ページで始まる場合は裏白で印刷する。奇数ページで終わる場合は、裏白で印刷する。

- ・書評は、追い込み記事は該当部分のみ印刷する。

(2)別刷用CD-ROM の作成(手順は以下の通り)。

- ・PDF(しおり付き)データを書き込み
- ・CD-ROM 盤面に表題, 著者名をプリント
- ・CD ジャケット(取扱説明書)の作成
- ・CD スリムケースにCD-ROM, CD ジャケットを収納し, 納品する。

(3)取扱い出版物一覧定価表別刷り

協会事務からの指示により, 内容を一部変更して冊子の別刷りを作成する。